

クマに注意！！

福島県内においてツキノワグマによる人身事故が発生しています。
お住まいの地域でツキノワグマの遭遇リスクが高まっていることから、野外で活動する際にはツキノワグマに出会わないよう十分注意しましょう。

遭遇しないために

✓ クマの痕跡が見られる場所には近づかない

糞



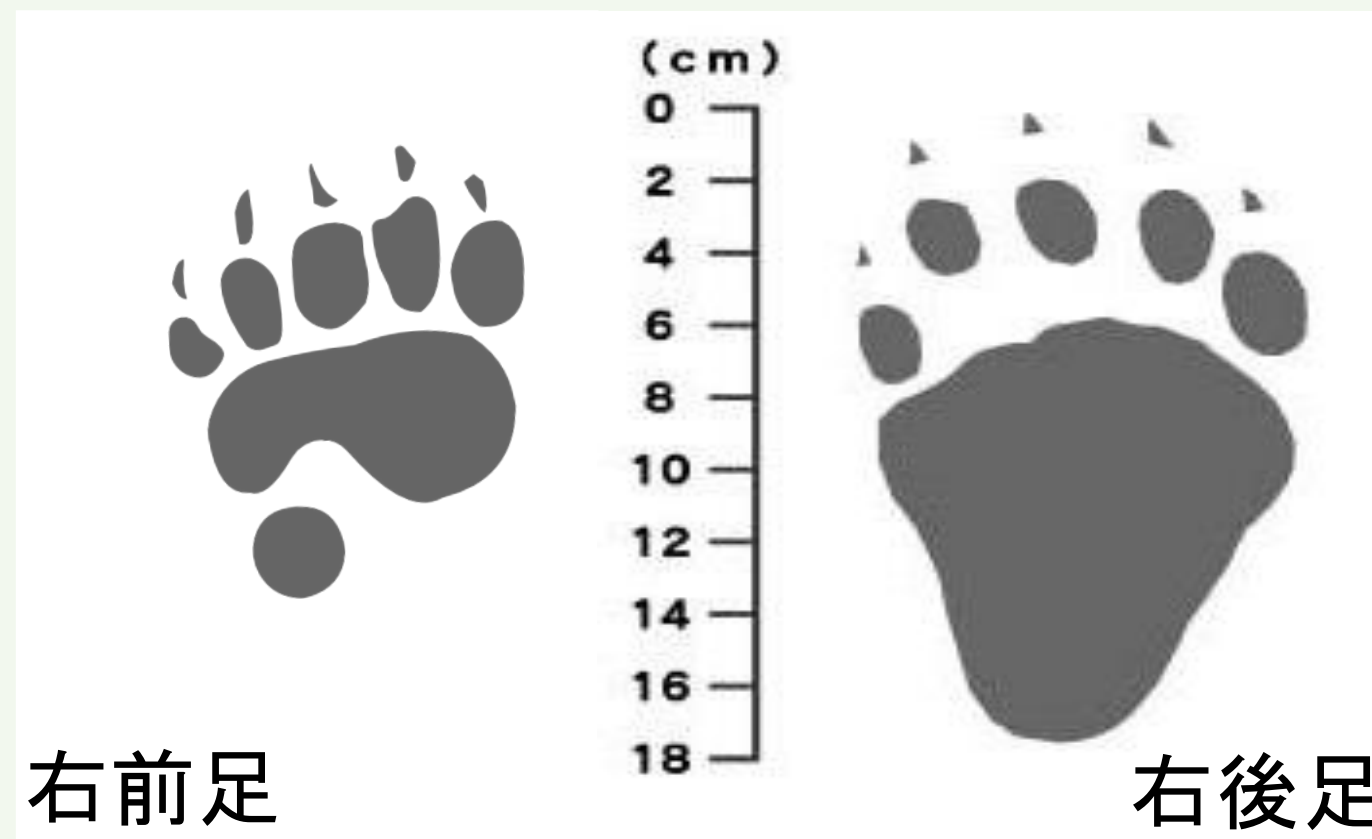
・季節や食べ物によって変化しますが、人間のものに近いといわれます。
・人間と同じかちょっと大きめで形も似ています。

熊棚



・樹上に折った枝を集めたもので、鳥の巣に似ていますが、枯葉がつくことで区別します。
・クマは樹上で枝を折り、手繰り寄せてドングリなどを食べるため、次々と一箇所に枝が積み上げられて棚状の構造に発展するものと考えられています。

足跡



✓ クマの行動を知り、遇わないようにする

日中に行動し、特に朝夕の行動が活発です。人目のない夜間は人家の近くに来ることもあります。

山際や山中で活動する際は、なるべく複数人で行動する、もしくはクマ鈴やラジオなど音のするものを身に着け、クマに自分の存在を知らせるよう行動しましょう。



クマ鈴お貸しします

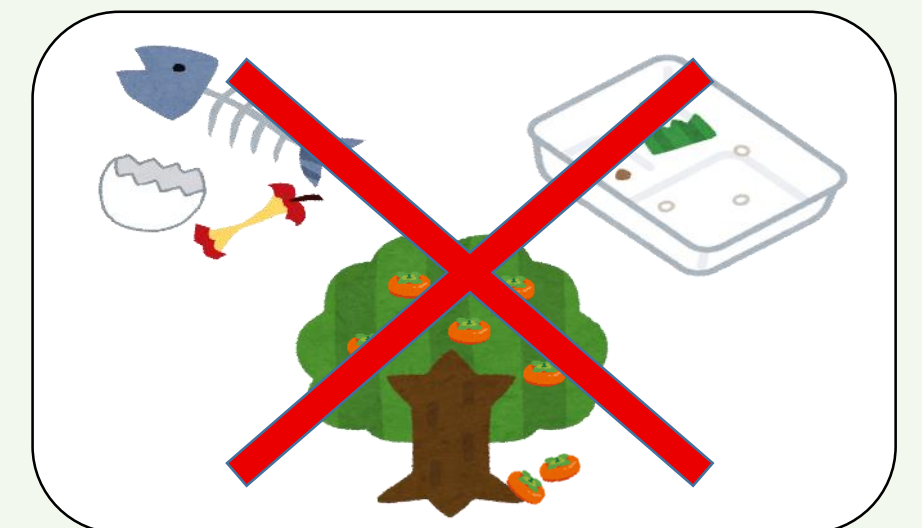
貸出施設

- ・県庁自然保護課
- ・各地方振興局
- ・野生生物共生センター

人の生活域に住み着かせないために

✓ クマの餌となり得るものを放置しない(生ごみ、収穫しない柿の木など)

✓ ペットフードや家畜の餌を食べていたとの報告もあります 納屋などに保管しておくようにしましょう



万が一遭遇してしまったら

✓ クマの逃げ道をふさがないように、クマから目を離さず、ゆっくりと後ずさりしながら離れる

✓ クマとの間に立木等の障害物を入れることができる位置に移動する

✓ 背中を見せ走って逃げない(本能的に襲ってくる)

子グマを見つけたら近くに親グマがいると考えられます。

親グマは子グマを守るために攻撃してくる可能性がありますので、決して近づかず、そっと立ち去りましょう。

